

# \* \* イ カ ナ ゴ 情 報 No. 2 \* \*

## — 島牧における初漁の漁獲物を測定 —

北海道立中央水産試験場  
後志南部地区水産技術普及指導所

### 調査の概要

2009年4月28～29日に島牧海域において初漁があり、その漁獲物から採集いただいた標本の測定を行いましたので、結果をお知らせします。関係者の皆様、調査にご協力ありがとうございました。

### 主群は適正サイズに加入 → 5月半ばまで漁獲対象に

上の図が、前報でお知らせしました4月19日、20日の漁期前調査で採集された標本の体長組成で、下の図が、今回、4月28日の島牧の初漁で漁獲された漁獲物の体長組成です。漁期前調査（前報）で主群と見なした体長18mm平均の群（赤丸）は、予想どおり今週初めには適正サイズに達しました。この群が、今後も例年並みの速度で成長するとすれば、5月半ばには40mm近くまで達することになり、その頃まで漁獲対象になるとみられます。また、今回の標本には、体長18mm付近、14mm付近にも後続のふ化群とみられる個体が、わずかでしたが含まれていました。これらの豊度は、今後の漁獲量や終漁時期にも大きく影響すると考えられますが、現時点では詳しい状況は不明です。今後の漁獲物組成の推移を注視していきたいと思っておりますので、引き続きご協力よろしく申し上げます。

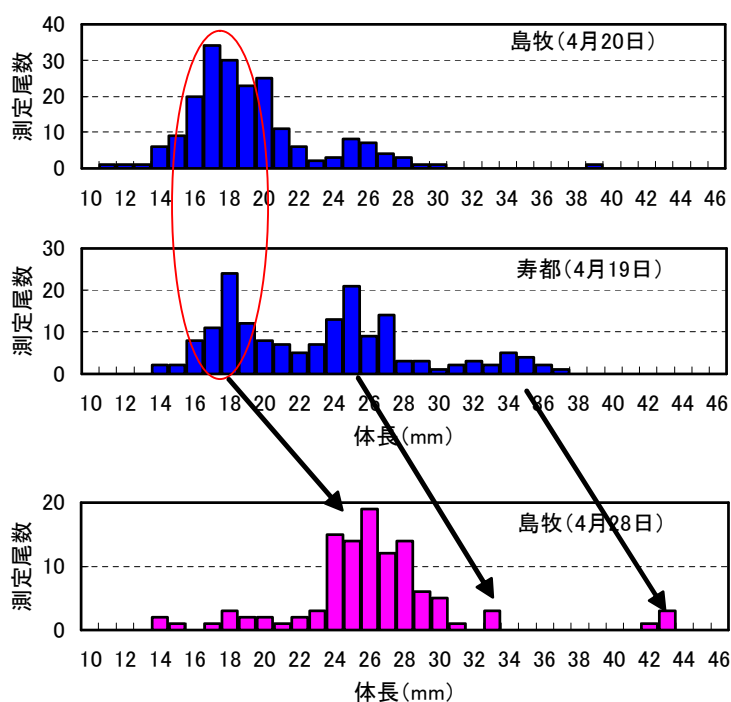


図 コウナゴの体長組成

上図：4/19,20日（漁期前調査） 下図：4/28（島牧）